昨年度の学校評価(保護者アンケート)から

- ○学校に努力してほしい保護者の願い
 - ・人間関係づくり (59%)
 - · 学習指導 (53%)
 - 生活指導(45%)
 - ・学校と家庭との連携(23%)
 - いじめや不登校の解消(18%)

○保護者からの肯定的な評価

- ・わかりやすい授業への努力 (98%)
- 教育方針の説明(97%)
- ・学力向上への努力(97%)
- ・安全確保、事故防止への努力(96%)
- ・人間性の向上への努力(95%)
- ・いじめや不登校の減少への努力(95%)

○保護者から学校へ努力してほしい評価

- ・体力づくり(83%)
- ・部活動への取り組み (83%)
- きちんとした挨拶(84%)
- ・意欲的に学習する態度(85%)





本年度の重点

- ○「豊里っ子5つの約束」の定着を図る。
- ○習得型の学習と発展型の学習の両立を図る。
- ○道徳教育の要となる道徳科において、「考え、 議論する授業」の充実を図る。
- ○「豊里っ子4つのあ」の徹底を図る。
- ○教育相談週間と毎月の「心のアンケート」で の面談で児童理解を深める。
- ○家庭学習のイメージ化と賞賛と励ましを継続 することで意欲的な家庭学習の態度形成を目
- ○教科指導及び部活動での体力向上 の取り組みの充実を図る。



つばめのくる学校



教育は子どもを愛することから始まる



学校教育目標

自ら学び

【知育】

心豊かで

【徳育】

たくましい 【体育】

豊里っ子の育成

【バランス】

	٤	\$	č	٤
目指す児童像	友達と仲良くする子	よく勉強する子	最後まで頑張る子	とっても元気な子
目指す職員像	同僚と 協力し合う職員	よく分かる授業を 心がける職員	さらなる向上に 努める職員	特別でなく 当たり前のことを 当たり前にする職員
目指す学校像	透明感と季節感の ある清々しい学校 (施設設備・環境面)	よく考えたことを 大切にする学校 (授業改善)	最善を尽くす学校 (安全・安心 生徒指導の充実)	豊里地区みんなで 児童を育てる学校 (開かれた学校)

経営の基本方針

教育的な正しさを追求する実践を重ね、信頼される学校を築きあげる

- (1) 学校教育目標の具現化を目指した教育課程を編成する。
- (2) 保護者、地域と連携した学校を目指す。
- (3) 学校評価を生かしたPDCAサイクルで、常に学校運営の改善を図る。

本年度の取組(赤枠は重点項目)

銚子市教育委員会 学校教育の指針



ふるさと銚子を知り、郷土に誇りを持って 成長できる教育の実践

- ~「主体的・対話的で深い学び」の実現~
- ○人生を拓く「確かな学力」を育む
- ○自他の生命を大切にする「**豊かな心**」を育む
- ○活力にあふれる「**健やかな体**」を育む
- ○「地域とともにある学校づくり」を進める

豊里っ子 5つの約束

- ①「考えるノート」のきまりを守る。
- ②ノートに書くときは、下敷きや定規を使う。
- ③正しい鉛筆の持ち方で書く。
- ④「グー・ペタ・ピン」の正しい姿勢としっ かりと手を伸ばした挙手。
- ⑤相手に伝わるように、分かりやすく話す。 自分の考えと比べながら聞く。

豊里っ子 4つのあ

- ①相 手 相手の気持ちを大切にする。
- ②安 全 集団登下校の約束を守る。
- ③挨 拶 相手の目を見ていつも先に言おう
 - 続けよう。
- ④後始末 使った物は責任をもって、もとの
 - 場所に返す。

本年度の研究

○研究主題

児童の読む力を深める国語科指導の工夫 ~言語活動の充実を通して~

- ○研究方法
- ・児童の実態把握と課題の分析
- 基礎的理論研修
- ・講師を招聘しての理論研修
- •授業実践(相互参観)
- ・結果の分析と考察
- ・授業の考察及び研究のまとめの作成



基礎的・基本的な知識 基本的生活習慣と技能の定着に焦点をあ て「確かな学力」を育む。

教育活動全体を通じ て、道徳教育を推進し、 「豊かな心」を育む。

運動に親しむ資質 や能力を高め、 やかな体」を育む。

教職員の資質を高め 「健るとともに、学校とし ての組織力を高める

問題行動等の予防、対 応を強化するとともに、 安全教育を推進する

児童一人一人のニ - ズに応じた特別支 爰教育を推進する。

教育公務員としての 使命感と職責を自覚し、 不祥事の根絶を図る。



特に小学校教育では、多様な人や物事を理解できる心の受け皿を鍛えることが大切であり、その意味で「共に学びあい、育て合う」ことには不易の価値がある。

典に学びあい、育てあう







学年に応じた

を身に付ける。